



2020年1月31日

各 位

会 社 名 山陽特殊製鋼株式会社  
代表者名 代表取締役社長 樋口 眞哉  
(コード：5481、東証第一部)  
問合せ先 総務部長 松ヶ下 昭人  
(TEL. 079-235-6003)

### 緊急収益改善対策の実施に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、早期の収益改善を図るために下記のとおり緊急収益改善対策を実施することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 緊急収益改善対策実施の背景について

当社は、本日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」ならびに「2020年3月期(第108期)期末配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、主要需要業界における活動水準の低下およびそれに伴う大幅な在庫調整の継続で受注状況が低迷したこと等により、2020年3月期下期の損益が赤字計上の見通しとなりましたので、誠に遺憾ながら期末配当の実施を見送らせていただく予定といたしました。このような事態となりましたことを重く受け止め、まずは経営責任を明確にするために役員等報酬の一部返上を行うとともに、雇用調整助成金制度を活用した休業等(雇用調整)や管理職給与の一部自主返上等の収益改善対策を実施し、早期の収益改善を図ってまいります。

#### 2. 収益改善対策の内容

##### ①役員等報酬の一部返上

###### (ア)実施内容

経営責任を明確化するために、下記のとおり役員等報酬の一部返上を実施します。

代表取締役社長	報酬月額の	20%
取締役常務執行役員	報酬月額の	10%
フェロー	報酬月額の	10%
執行役員	報酬月額の	10%
参与	報酬月額の	7%

###### (イ)実施期間

2020年2月分報酬から当面の間

なお、常勤監査役より監査役報酬月額の10%を同期間返上するとの申し出がありました。

##### ②雇用調整助成金制度を活用した休業等(雇用調整)

###### (ア)実施内容

本社工場(兵庫県姫路市)勤務の全従業員を対象とした2日/月程度の休業等の雇用調整助成金制度の活用を実施する予定です。

###### (イ)実施期間

2020年3月1日から当面の間(雇用調整助成金制度上は最長で1年間)

###### (ウ)その他

本件につきましては、労働組合との協議による労使間の協定締結後、労働局による申請承認を得たうえで実施いたします。

### ③管理職給与の一部自主返上

#### (ア)実施内容

上記の雇用調整助成金制度の活用による休業等（雇用調整）とあわせて、下記のとおり管理職給与の一部自主返上を管理職本人の同意を得たうえで実施します。

部長、室長層	給与月額の	5%
グループ長、課長層	給与月額の	3%
その他管理職	給与月額の	1%

#### (イ)実施期間

2020年2月分給与から当面の間

### ④その他経費の削減等

上記のほか、業務の効率化を推進し、不急の出費・投資の抑制など、可能な限りの経費節減および徹底したコストミニマム操業を実施してまいります。

なお、Ovako、MSSS を含む連結子会社につきましても、かねてより拡販活動や品種構成の改善、操業・調達コストや固定費の削減等の収益改善策を実行しておりますが、さらなるコスト削減等の収益改善に取り組んでまいります。

### 3. 今後の見通し

本件の業績への影響につきましては、本日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しております。2020年3月期通期業績予想に織り込み済みであります。

以上